

平川市 男女共同参画情報誌 「きあらひらかわ」 NO.38



平川市男女共同参画情報誌 「きあらひらかわ」とは

「きあら (chiara)」はイタリア語で「光り輝くもの」「よろこびをもたらすもの」を意味します。

輝く未来を見つめながら性別にかかわらず一人一人がお互いを認め、自分らしさを十分に生かせる平川市をめざしたいという願いを込めています。

市では、第4次男女共同参画プランにおいて「互いに認め、支えあう、だれもがきらめく平川市」を基本理念とし、性別にとらわれることなく、だれもがお互いを尊重しあい、いきいきと輝くことができる社会を目指しています。

卓上式食洗機の貸出しで、家事負担を軽減！

市とパナソニック株式会社が連携して取り組んだ、平川市の子育て支援及び男女共同参画の推進に向けた実証実験を紹介します。

<概要>

卓上式食洗機を貸出しし、食洗機が家事の負担をどれほど軽減し、子育て支援や男女の家事分担にどのように寄与するかを実証実験しました。

期間 令和7年1月～4月 対象 子育て世帯 30世帯

平川市の子育て支援及び男女共同参画の推進に向けた実証実験に関する連携

■目的

平川市における子育て世帯の家事負担の軽減及び男性が家事参加しやすい家庭内の環境づくり

■想定される効果

食洗機を用いた**子育て環境の充実**および**男性の家事参加（家事シェア）**しやすい家庭環境の充実

<結果>

総参加世帯数30世帯のうち、27世帯がアンケートに回答しました。

①子育て環境の充実

家事負担は軽減されましたか？

85% が満足

「とてもそう思う」、「ややそう思う」の割合

できた（増えた）時間でやりたいこと

- 1位 他の家事
- 2位 家族とのコミュニケーション
- 3位 育児・子どもとのコミュニケーション

②家事参加（家事シェア）

パートナーの食器洗いに参加する機会が増えたと感じますか？

52% が増えたと感じる

「とてもそう感じる」、「ややそう感じる」の割合

パートナーや家族が食器洗い以外にも家事や育児に参加する機会が増えたと感じますか？

44% が増えたと感じる

「とてもそう感じる」、「ややそう感じる」の割合

インタビュー・アンケートなどの抜粋



卓上式食洗機の貸出しで、パートナーの行動変化

今回の実証実験の結果、卓上式食洗機の貸出しは、家事負担の軽減における満足度が高く、家族・子どもとのコミュニケーションの時間創出に大きく貢献することがわかりました。また、約半数のパートナーにおいて食器洗い、家事育児の参加機会が増加（行動変容）しています。

市では賃貸借（レンタル）・定額利用（サブスクリプション）に対する補助を創設しています。ぜひご活用ください。

実験結果および食洗機のレンタル・サブスクリプションサービスの詳細は、市ホームページをご覧ください。



平川市男女共同参画情報誌「きあらひらかわ」バックナンバーはこちらをご覧ください。



【問合せ】

生涯学習課 社会教育係 ☎44-1221（タカシン文化センター内）